別紙 （参考様式）

令和6年度 体育に関する指導改善計画

三 原 市 立 第 三 中 学 校

令和5年度の重点課題

〇男女ともに測定8項目中4項目が県平均値、全国平均値を下回っている。（昨年度：測定8項目中4つ下回っていた）
〇特に20mシャトルラン、ボール投げについては、県平均値，全国平均値を大きく下回っている。

・握力（-1.76，-2.41）
・反復横跳び（-1.34，-2.14）
・20mシャトルラン（-2.60，-10.68）
・ボール投げ（-2.29，-2.34）
※（学校平均値－県平均値，学校平均値－全国平均値）

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

〇体育の授業において，運動量を確保する。
〇体育の授業の記録をランキング形式で提示し、生徒の意欲向上につなげる。
〇体育の授業で効果的なストレッチを実施し、家庭でもできるように促す。
〇家庭でも取り組めるようなメニューを提示し、生徒に自主的に取り組ませる。
〇小中連携を積極的に行い、体を動かす習慣を小学校から指導してもらうように連携する。
〇部活動を活性化させ、体を動かす機会を増やす。

令和6年度新体力テストの結果　県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.02	28.86	40.80	54.54	90.02		7.66	202.93	20.86	44.29

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	22.54	23.32	44.60	48.82	55.81		8.86	174.81	12.43	49.87

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果　県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	28.02	28.86	40.80	54.54	90.02		7.66	202.93	20.86	44.29

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	22.54	23.32	44.60	48.82	55.81		8.86	174.81	12.43	49.87

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	81.48	18.52	0.00	0.00

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	51.52	48.48	0.00	0.00

重点課題

情意面での課題

〇なし
・男子、女子とも肯定的評価100％であり、運動やスポーツをすることが好きな生徒が多い。

体力面での課題

〇男子
・「握力」、「長座体前屈」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低かった。
〇女子
・「握力」、「長座体前屈」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低かった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

〇体育の導入、準備運動で行っている補強運動を充実させる。
・サーキットトレーニングを設定し、縄とびやラダートレーニングなどを取り入れる。

〇重点課題を生徒へ周知し、定期的な測定を実施する。
・定期的に種目を測定し、活動の成果を日常的に自身の成長を追いかけ、意欲的な体力向上を図れるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

〇校内チャレンジカップを実施する。
・学期に1回以上の校内スポーツ大会（クラスマッチ）を実施する。
・持久走グランプリを実施する。

〇意欲的に授業に参加できるよう、年間を通して行っている「三中チャレンジカップ」を活用し、縦割り集団を編成し、団対抗戦を実施する。

令和7年度の重点目標値

〇すべての種目において、県平均値かつ全国平均値以上にする。